(その１)

1813

収　支　報　告　書

※該当箇所に ☑ すること。

政治団体の区分	
□ 政党	□ 政治資金規正法第18条の２第１項の規定による政治団体
□ 政党の支部	
□ 政治資金団体	☑ その他の政治団体
	□ その他の政治団体の支部
活動区域の区分	東京都内

〒184-0004

1　主たる事務所の所在地　東京都小金井市本町5－27－18
大倉和彦方

2　政治団体の名称（ふりがな：だんしゃくどうしかい）　男爵同志会

3　代表者の氏名　大倉　和彦

4　会計責任者の氏名　大倉　和彦

5　令和　7　年分

団体コード	1400509100092
前年繰越額	0円

事務担当者の氏名　大倉和彦

電話番号　042383012

受付	審査	確認
7	/	
消込	パンチ	照合
済		

1435号
8.3.23
東京都選挙管理委員会事務局

311580

資金管理団体の指定の有無	
□ 有	☑ 無
公職の種類	（現・候）
資金管理団体の届出をした者の氏名	

※報告対象年の途中で資金管理団体の指定・取消しをした場合のみ記入のこと。

（※）資金管理団体の指定の期間	
令和　年　月　日から	
令和　年　月　日まで	

国会議員関係政治団体の区分	
□	政治資金規正法第19条の７第１項第１号に係る国会議員関係政治団体
□	政治資金規正法第19条の７第１項第２号に係る国会議員関係政治団体
□	政治資金規正法第19条の７第１項第３号に係る国会議員関係政治団体
□	政治資金規正法第19条の16の３第１項の規定により国会議員関係政治団体とみなされる政治団体
公職の候補者の氏名等	
公職の種類等	（現・候）

（※）国会議員関係政治団体に関する特例の適用期間
令和　年　月　日から
令和　年　月　日まで

※報告対象年の途中で国会議員関係政治団体に該当した場合又は該当しなくなった場合のみ記入のこと。

（その２）

収　支　の　状　況

都団体用

項目	金額
Ⅰ 収入総額　(1)～(2)の計	3,045
(1) 前年からの繰越額	0
(2) 本年の収入額　１～６の計	3,045
1 個人の負担する党費又は会費	
（党費又は会費を納入した人の数）	人
2 寄附　(1)～(2)の計	
(1) 寄附の区分　**ア～ウの計**	
ア 個人からの寄附	
（うち特定寄附）	
イ 法人その他の団体からの寄附	
ウ 政治団体からの寄附	
（寄附のうち寄附のあっせんによるもの）	
(2) 政党匿名寄附	
3 機関紙誌の発行その他の事業による収入	
(1) （３のうち特定パーティーの対価に係る収入）（1000万円以上の政治資金パーティー）	
(2) （３のうち政治資金パーティーの対価に係る収入）（1パーティーで1人２０万円超の支払）	
（(2)のうち対価の支払いのあっせんによるもの）	
4 借入金	3,045
5 本部又は支部から供与された交付金に係る収入	
6 その他の収入　(1)～(2)の計	
(1) 10万円未満のものの計	
(2) 10万円以上のものの計	

項目	金額
Ⅱ 支出総額　１～２の計	3,045
1 経常経費の合計　(1)～(4)の計	3,045
(1) 人件費	
(2) 光熱水費	
(3) 備品・消耗品費	3,045
(4) 事務所費	
2 政治活動費の合計　(1)～(6)の計	
(1) 組織活動費	
(2) 選挙関係費	
(3) 機関紙誌の発行その他の事業費　**ア～エの計**	
ア 機関紙誌の発行事業費	
イ 宣伝事業費	
ウ 政治資金パーティー開催事業費	
エ その他の事業費	
(4) 調査研究費	
(5) 寄附・交付金	
(6) その他の経費	

備考

Ⅲ 翌年への繰越額　（Ⅰ－Ⅱ）	0

全団体提出

（その４）

(4) 借 入 金

借入先	金額										備考
	十億			百万			千			円	
大会事務							3	0	4	5	
この頁の小計							3	0	4	5	
合計							3	0	4	5	

(注) 12月31日現在で、一団体又は一個人からの100万円を超える借入金が残る場合は、(その17)の有☑と内訳として(その18)が必要です。

(その17)

資産等の状況

1　資産等の総括表

資産等の有無			
資産等の項目別区分	有	無	備考
ア　土地	□	☑	
イ　建物	□	☑	
ウ　建物の所有を目的とする地上権又は土地の賃借権	□	☑	
エ　取得の価額が100万円を超える動産	□	☑	
オ　預金(普通預金及び当座預金を除く。)又は貯金(普通貯金を除く。)	□	☑	
カ　金銭信託	□	☑	
キ　有価証券	□	☑	
ク　出資による権利	□	☑	
ケ　貸付先ごとの残高が100万円を超える貸付金	□	☑	
コ　支払われた金額が100万円を超える敷金	□	☑	
サ　取得の価額が100万円を超える施設の利用に関する権利	□	☑	
シ　借入先ごとの残高が100万円を超える借入金	□	☑	

※資産の有無にかかわらず、全ての団体において提出が必要です。

(注) 有に☑の場合は「項目別区分」ごとに(その18)が必要です。

全団体提出

（その20）

宣　誓　書

添付書類（別添のとおり）

☐　1　領収書等の写し

☐　2　監査意見書（政党本部及び政治資金団体に限る。）

☐　3　政治資金監査報告書（国会議員関係政治団体に限る。）

この報告書は、政治資金規正法に従って作成したものであって、真実に相違ありません。

令和　8　年　3　月　23　日

政治団体の名称　男爵河志会

会計責任者の氏名　大倉和彦　㊞

↓（代表者については解散届と同時に提出する解散年の収支報告書にのみ記載すること。）
※解散の場合は、解散届も必要です。

（代表者の氏名　　㊞　）

（注１）「会計責任者の氏名」欄は、記名押印又は署名とし、署名は必ず会計責任者本人が自署してください。
なお、会計責任者本人が提出する場合は、会計責任者本人の本人確認書類の提示又は提出をすることにより押印は不要となります。
（注２）国会議員関係政治団体は、宣誓書（その20）に記載した日付が政治資金監査報告書に記載された日付と同日か後の日付になるよう記載してください。

全団体提出